【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成19年4月12日(2007.4.12)

【公表番号】特表2006-521136(P2006-521136A)
【公表日】平成18年9月21日(2006.9.21)
【年通号数】公開・登録公報2006-037
【出願番号】特願2006-504883(P2006-504883)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｃ　13/00　　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　17/50　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｃ　13/00　　Ａ
Ｇ０６Ｆ　17/50　６８０Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成19年2月16日(2007.2.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
歯科補綴（１４）の三次元形状に関するデータの処理の方法であって、前記方法が、
ａ）前記補綴（１４）のために調製された残根（１０）の三次元表面を示す入力データが提供されるステップと、
ｂ）前記補綴（１４）のための最小限の安定性要件が提供されるステップと、
ｃ）前記最小限の安定性要件を満たす制御表面を示す制御データを前記入力データから生成するステップと、
ｄ）前記補綴（１４）の前記三次元形状を示す形状データを生成するステップと、
ｅ）前記補綴（１４）の形状を前記制御表面と共にモニターに示すステップと、
ｆ）修正された形状データが提供され、当該データ用いて前記補綴（１４）の形状を修正し、これによって補綴を修正するステップと、
ｇ）前記修正された補綴を前記制御表面と共にモニターに示すステップと
を含む方法。
【請求項２】
ステップｄにおいて、前記形状データが前記入力データから生成される、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
前記補綴（１４）の表面が少なくとも２つの空間軸でそれぞれにスケーリングされ、所定の形成縁（１６）が無変化のままである、請求項１または２に記載の方法。
【請求項４】
前記制御表面が前記最小限の安定性要件を正確に満たす、請求項１～３のいずれか一項に記載の方法。
【請求項５】
コンピュータプログラムによって実行される、請求項１～４のいずれか一項に記載の方法。
【請求項６】
請求項１～５のいずれか一項に記載の方法を実施するためのデータ処理装置であって、

－前記方法において必要なデータのための入力デバイスと、
－前記入力デバイスに接続され、前記方法によるデータの処理のためのプログラムが実行される中央ユニットと、
－前記補綴（１４）および前記制御表面の形状のために前記中央ユニットに接続された表示デバイスと、
を有するデータ処理装置。
【請求項７】
請求項１～５のいずれか一項に記載の方法を実施するように構成されているコンピュータプログラム。
【請求項８】
コンピュータで実行され場合、請求項１～５のいずれか一項に記載の方法を実施するコンピュータプログラム。
【請求項９】
請求項１～５のいずれか一項に記載の方法の実施を命令するコンピュータプログラム。
【請求項１０】
請求項１～５のいずれか一項に記載の方法を実行するコンピュータプログラム。
【請求項１１】
請求項７～１０のいずれか一項に記載のコンピュータプログラムが保存されているデータキャリア。